

# 教材配当表

タイトル	文法事項	Function	配当時数
<b>Part 1 Speech : Introducing Yourself</b>			
Lesson 1 : Nice to Meet You	文の要素	初対面のあいさつ	2
Lesson 2 : What Kind of Music Do You Like?	現在形	理由をたずねる / 答える	2
Lesson 3 : My Treasure	過去形	確認する	2
Lesson 4 : This Coming Weekend	未来の表現	誘いを受ける / 断る	2
Skill 1 : Speech			※
<b>Part 2 Presentation : Talking about Everyday Life</b>			
Lesson 5 : Are You in a Club?	進行形	希望を述べる	3
Lesson 6 : My town	現在完了・ 現在完了進行形	説明をする	3
Lesson 7 : What I Did during the Summer Vacation	過去完了形	報告する	3
Skill 2 : Presentation			※
<b>Part 3 Discussion &amp; Debate : Exchanging Your Ideas</b>			
Lesson 8 : Taking Part in the School Festival	動名詞	提案する	3
Lesson 9 : What Can We Do for Ken?	不定詞	助言する	4
Lesson 10 : Places Bob's Father Should Visit	分詞	すすめる	4
Skill 3 : Discussion Techniques			※
Lesson 11 : Is Summer Better Than Winter?	比較	意見を述べる	4
Lesson 12 : A Real Dog or a Robot Dog?	助動詞	引用する	4
Lesson 13 : Should Calligraphy Be a Required Subject?	受け身	賛成する / 反対する	4
Skill 4 : Lesson1 : Debate			※
<b>Part 4 Writing : Thinking about Our Society and the World</b>			
Lesson 14 : An Impressive Book	仮定法	列挙する	5
Lesson 15 : Volunteer Activities	関係代名詞・ 関係副詞	依頼する	5
Lesson 16 : Japanese Food	接続詞	誘う	5
Lesson 17 : Go Green	否定	提案する	5
Skill 5 : Writing a Paragraph			※

※総授業数は、週2時間、年間30週として計算し、60時間としました。  
※ Skill 1～4については各学校での弾力的運動を想定している。

# パート別内容一覧

## Part 1 Speech : Introducing Yourself

簡単なあいさつや基本的な質問のやり取りなどから導入し、自分のことについて簡単なスピーチができるようになることを目指します。スピーチでは主に言葉で相手に自分のことを伝える必要があり、この訓練をすることで、次のプレゼンテーションへとスムーズに移行していきます。

(例)Lesson 2 : 自分の好きな音楽についてペアやグループで会話をし、最終的に5文程度で構成された短いスピーチをアウトプットします。



## Part 2 Presentation : Talking about Everyday Life

日常に関する簡単な会話に取り組むと共に、身の回りのことや学校のことについて簡単なプレゼンテーションができるようになることを目指します。プレゼンテーションでは言葉だけでなく、ジェスチャーや視覚資料を用いながら、自分の主張や意見を相手に伝えることが大切です。また、プレゼンテーションで培われる自分の主張を明確に相手に伝えるという姿勢が、次のディスカッションにも活かされていきます。

(例)Lesson 6 : 自分の住んでいる町や生まれた町についてペアやグループで情報交換をし、聞き得た情報をさらに他の人に共有します。相手から聞き得た意見や主張をまとめ、簡単なプレゼンテーションとして発信します。



## Part 3 Discussion & Debate : Exchanging Your Ideas

日常のことに係る簡単な会話に取り組むと共に、身の回りのことや学校の話題に関するディスカッションやディベートができるようになることを目指します。ディスカッションでは、相手の意見を聞いて、それを踏まえた内容を的確に返答していくことが大切です。ディベートでは、自分の意見や主張を述べる際に、明確な根拠や事実を提示してきちんとサポートできるかどうか重要です。

(例)Lesson 12 : 本物の犬とロボットの犬ではどちらが欲しいかという問いについてペアやグループで意見を交換します。相手の意見の論旨や根拠、事実や例を聞き取り、それらをまとめて簡単なプレゼンテーションとして発信します。



## Part 4 Writing : Thinking about Our Society and the World

ペアやグループで議論しながら、自分の考えを深めていき、最終的に自分の意見や考えをブックレビューやリーフレットなど目的に応じて適切にまとめられるようになることを目指します。ライティングに向けては、これまでのパートで培ってきた力がもたになります。

(例)Lesson 17 : 身近なごみ問題について自分の考えをまとめ、ペアやグループで議論します。その後、学校新聞の記事として自分の意見をまとめて発信します。

